

サービスセンター 桂坂だより

第5号

〒610-1101 京都府京都市西京区大枝北杏掛町一丁目 21 番地の 94

☎075-335-3610 令和5年1月吉日発行



2階 小規模多機能フロア

食欲の秋 

秋の果物外出 柿狩り

11月 秋の果物外出として、千弥農園さんに柿狩りに行きました。甘い有名な大枝の柿。天候にも恵まれ、秋の味覚を堪能してきました。初めての柿取りにチャレンジされたり、皮を剥いてくださったり、思い思いに楽しまれていました。ご利用者の食べられた数の最高記録はなんと8個！お土産も購入され、楽しい外出となりました。



芸術の秋 

桂坂 オータムフェスタ

第4号でも少しお話していましたが、11月に桂坂小学校で桂坂オータムフェスタが開催されました。サービスセンター桂坂からは、舞台発表と作品展示への出店を行ないましたどちらも大好評でした☆演奏会の様子はフェイスブックから見られますのでぜひご覧ください。




桂坂 Facebook アカウント

職員紹介リレー

こんにちは。小規模多機能型居宅介護事業所で副主任をしている門谷と申します。亀岡の湯の花温泉の近く、虫が飛ぶ大自然（大田舎）に住んでいます。



私は、飛行機に乗ることが好きで、飛行機に乗りたいがために九州や北海道、外国などへ行っていました。ここ数年はコロナ禍でどこへも行けず、今はパラグライダーで空を満喫しています。そんな私ですが、これからも「待っているで」「また来るな」の声がたくさん聴けるようきめ細やかなケアサービスを目指してがんばって行きますので、よろしくおねがいいたします。

小規模多機能型居宅介護副主任 門谷 

(新年のご挨拶) 所長 浦川良太郎

皆様、あけましておめでとうございます本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルスの流行も3年が経過し、なにかと制限される世の中が長きにわたり続いておりましたが、この春より5類相当への見直しも検討されており、徐々に今までの暮らしに戻っていくのではないかと期待しているところです。一方で高齢者や基礎疾患をお持ちの方については、重症化リスクが依然として高いため、そういった方や医療・福祉従事者及び施設においては、引き続き感染予防対策の継続が言われております。

今までの暮らしと予防対策が両立できる方法を検討しつつ、今年もご利用者、ご入居者の暮らしを支えるとともに、地域の福祉ニーズに貢献できるように努めてまいりたいと思います。

グループホームでの生活 12月 クリスマス

今年のクリスマス会は例年とは趣向を変えて昼食にふだんあまり召し上がることのないマクドナルドのハンバーガーとチキンナゲットを提供しました(以前骨付きのチキンを提供して、「食べにくい」と不評なことがあったので・・)。お口にあうか少し心配でしたが、皆さん「美味しい」「食べやすい」と好評でした。おやつの中にはクリスマスソングを歌い、皆様にはちょっとした日用品などのプレゼントをお渡ししました。終始和やかな会になりました。



12月 おもちつき

コロナ禍ということもあり、今年も臼と杵を使った餅つきは行いませんでした(以前は地域の方や児童館の子供たちをお招きして行っていました)。高齢の方でも食べやすいように「もち米」と「うるち米」の半々で、餅つき機を使って作りました。出来上がったお餅をご利用者の皆様に丸めていただきました。毎年の恒例の年末の行事になっています。

担当より・・新しい年を迎え心機一転、昨年よりも良いケアができるよう職員一同で日々努めています。やはり一番の心配事は新型コロナウイルスですが、感染予防対策を実施しつつも、ご利用者には明るく楽しい毎日を過ごしていただきたいと思います。